

地域づくり活動ネットワーク支援助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 コミュニティアートセンタープラッツ	代表者名	岩崎 孔二
事業名	但馬ネットワークづくり支援事業		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成 25 年 7 月 29 日	<p>第 1 回但馬ネットワーク会議</p> <p>第 1 部 《活動事例紹介》</p> <p>①NPO法人但馬サッカー協会 ②NPO法人にほんご豊岡あいうえお</p> <p>第 2 部 《意見交換会》</p> <p>※前半部分に兵庫県企画県民部協働推進室NPO法人系の「NPO法にかかる説明会」を開催。</p>
平成 25 年 11 月 29 日	<p>第 2 回但馬ネットワーク会議</p> <p>第 1 部 《講座》</p> <p>『人・もの・お金が集まる団体とは？』 (公財) ひょうごコミュニティ財団</p> <p>第 2 部 《活動事例紹介》</p> <p>「アートでまちづくり」</p> <p>①NPO法人おおやアート村 ②NPO法人プラッツ</p>
平成 26 年 3 月 12 日	<p>第 3 回但馬ネットワーク会議</p> <p>第 1 部《情報提供》</p> <p>「NPO法人の資金調達と日本政策金融公庫の支援策」 日本政策金融公庫</p> <p>《意見交換会》</p> <p>『みんなでかんがえよーや、但馬』</p> <p>第 2 部 交流会</p>
平成 26 年 3 月 19 日	<p>ワークショップ×コミュニケーション ファシリテーター養成講座</p> <p>講師：大阪大学特任講師 蓮 行氏 大阪大学特任研究員 紙本 明子氏（アシスタント）</p> <p>「ワークショップ」とは、講義など一方的な知識伝達のスタイルではなく参加者が自ら参加・体験して、共同で何か学びあったり、作り出したりする学びと創造のスタイル。 このワークショップをリードする役割が“ファシリテーター”</p> <p>今後さらに意見交換と交流が必要となる但馬地域において、NPO、地縁団体、一般市民の方に集まっていたいただきその手法を学ぶことを目的とする。</p>

効果と成果

ネットワーク会議の開催

但馬地域において多くの人がそれぞれの方法で地域課題の解決に取り組んでいる。それは単独であったり行政との連携であったり、NPO同士の連携など様々であるが、その内容についてお互いの情報交換は進んでいない。

より多くの人がそれを“知る”ことでさらに支援者を得ることができ、活動の幅が広がり、新たな連携や協力関係が生まれるなど、短期間で有効な事業の展開を可能にするきっかけの場となった。

今後も“集まる場”が必要であり、この会議はその大きな役割を担っている。これからも但馬のNPO組織の情報発信と交流の拠点としての機能を確立することを目指す。

収支決算書

(収 入)

項 目	金額 (円)
NPO・行政協働事業助成金	500,000
自己資金	999
合 計	500,999

(支 出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直 接 経 費	謝金	184,781	184,781
	旅費交通費	70,620	70,620
	印刷費	54,076	54,076
	人件費	84,800	84,800
	小 計	394,277	394,277
	間接経費 (一般管理費)	114,266	106,722
	合 計	508,543	500,999